

平成28年 月 日

国土交通省関東運輸局長 殿

氏名又は名称 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会
住 所 埼玉県白岡市千駄野 432 番地
代表者氏名 秋葉 清一郎 印

交通不便地域指定申請書

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱(平成23年3月30日国総計第97号・国鉄財第368号・国鉄業第102号・国自旅第240号・国海内第149号・国空環第103号)別表6口②(2)に基づき、交通不便地域の指定を受けたいので、別紙のとおり申請します。

【連絡先】

〒349-0292

住所 埼玉県白岡市千駄野 432 番地

所属 市民生活部 地域振興課

担当者名 大久保

TEL 0480-92-1111 (内線 381) FAX 0480-92-9096

E-mail chiiki@city.shiraoka.lg.jp

交通不便地域指定申請書（別表６ロ②（２）関係）
（地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統確保維持関係）

| |
|---|
| １． 県・市区町村名 |
| ・ 埼玉県白岡市 |
| ２． 指定を受けようとする交通不便地域の概況 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 白岡市は、総面積 24.88 K²m の比較的小さな市域の中央をＪＲ宇都宮線が縦断し２つの鉄道駅を有している。 ・ ＪＲ宇都宮線より西側の地域は、民間路線バスが３路線運行し、半径 1 Km 以内にバス停は存在もの、そのうち２路線は市内の駅を経由せず、市域の一部を経由する運行から利用者も一部に限定されている。 ・ また、１系統は白岡駅を起点に運行するもの、新白岡駅を起点とする民間路線バスは存在しない。 ・ 一方、ＪＲ宇都宮線より東側の地域は、民間路線バスが存在しない、交通空白地域である。 ・ このような状況の中、平成 24 年度に様々な立場の市民の方や有識者で構成する「白岡市地域公共交通市民検討会議」において、高齢者やバス停から離れた居住者などを主な対象者とする持続可能な公共交通サービスとして、デマンド交通の導入の提案を受けており、本市では、交通弱者の個別の需要に柔軟に対応できる効率的で利便性の高い公共交通サービスの構築及び維持が課題である。 |
| ３． 指定を受けようとする交通不便地域の人口 |
| ・ 8,742 人（平成 28 年 4 月 1 日時点）出典：平成 28 年 4 月 1 日住民基本台帳 |
| ４． 指定を受けようとする交通不便地域へ導入する予定のフィーダー系統の概要 |
| <p>運行区域 市内全域</p> <p>利用対象者 市内に住所を有するかた。</p> <p>運行日 月から土</p> <p>運行時間帯 午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分</p> <p>運賃 本人 500 円 子供・障害者 300 円</p> <p>乗降場所 登録したごみ集積所 1400 箇所</p> <p>目的地 266 か所</p> |
| ５． その他特記事項 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 26 年 10 月からデマンドタクシーの実証実験を実施 ・ 平成 27 年 4 月から本格運行開始 <p>公共交通確保維持改善計画に基づき、利用者の声を踏まえ、市民が利用しやすい公共交通サービスとなるよう運行の改善に努める。</p> |

【添付書類】

- ・ 地図（指定を受けようとする地域、導入予定のフィーダー系統及び接続する地域間交通ネットワーク（地域間幹線バス系統、鉄道等）を記載してあるもの）
- ・ その他参考資料

別紙1 白岡市全図と運行区域

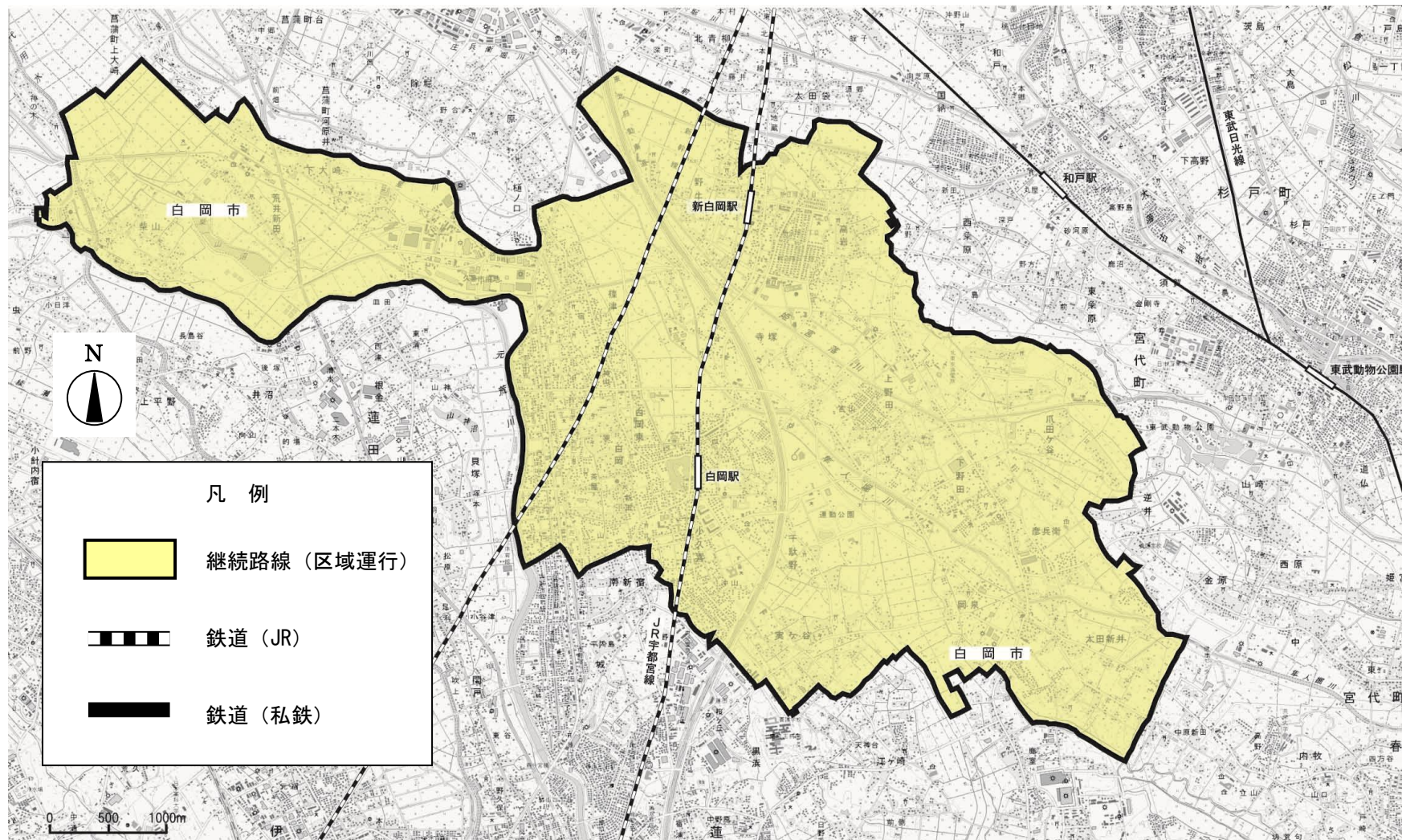


表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

| | |
|------|--------|
| 市町村名 | 埼玉県白岡市 |
|------|--------|

(単位:人)

| | 人 口 |
|----------|--------|
| 人口集中地区以外 | 16,706 |
| 交通不便地域 | 8,742 |

交通不便地域の内訳

| 人 口 | 対象地区 | 根拠法 |
|-------|---------|------|
| 620 | 白岡市岡泉 | 局長指定 |
| 368 | 白岡市実ヶ谷 | 局長指定 |
| 884 | 白岡市千駄野 | 局長指定 |
| 1,152 | 白岡市小久喜 | 局長指定 |
| 2,382 | 白岡市上野田 | 局長指定 |
| 1,407 | 白岡市下野田 | 局長指定 |
| 464 | 白岡市爪田ヶ谷 | 局長指定 |
| 504 | 白岡市太田新井 | 局長指定 |
| 484 | 白岡市彦兵衛 | 局長指定 |
| 330 | 白岡市高岩 | 局長指定 |
| 147 | 白岡市寺塚 | 局長指定 |

国庫補助上限額の算定

| 対 象 人 口 | 算定式 | 国庫補助上限額 |
|---------|---|---------|
| 8,742 | $8,742 \text{人} \times 150 \text{円} \times 0.7 + 250 \text{万円}$ | 3,417千円 |

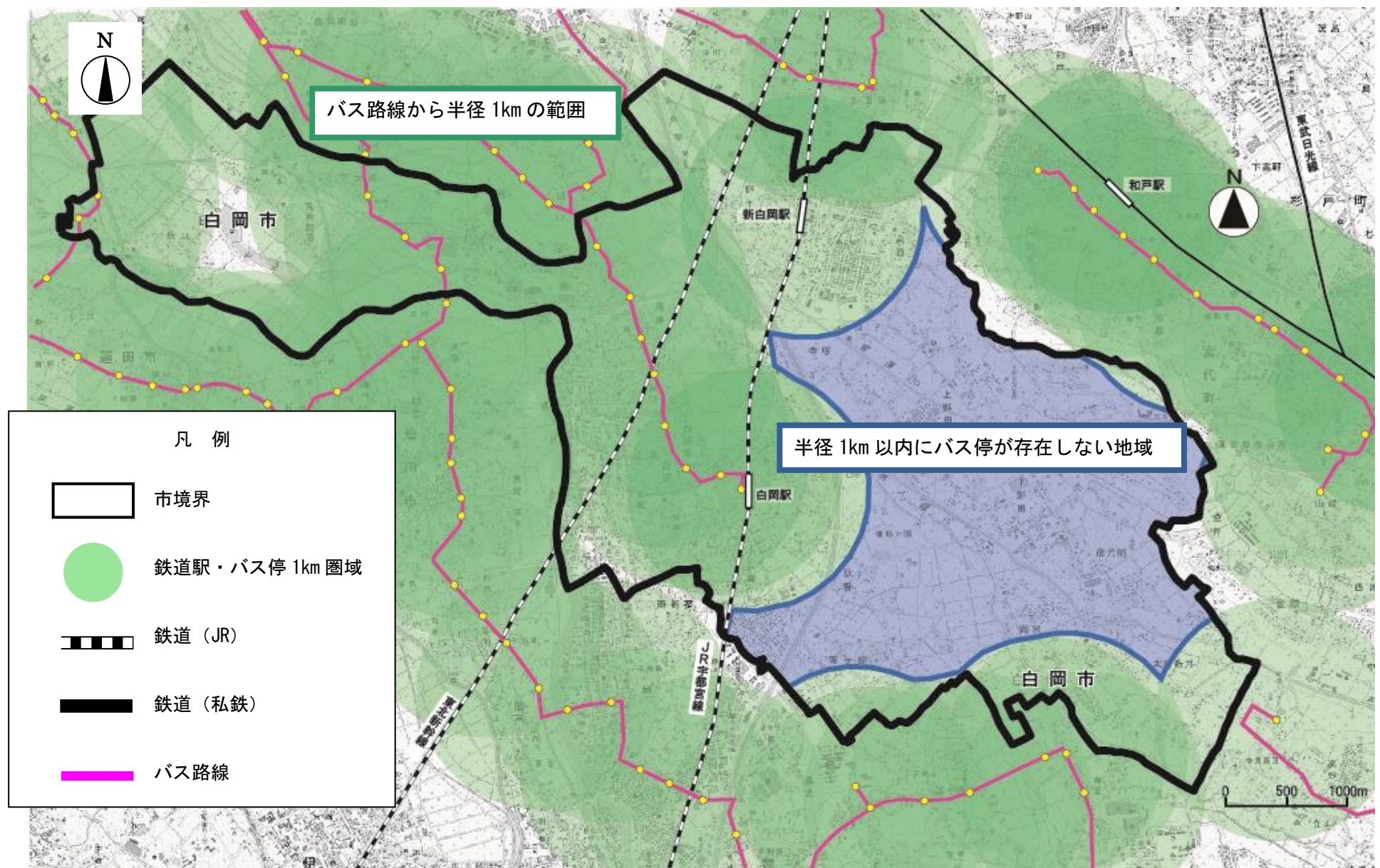
(1)記載要領

1. 人口は最新の国勢調査結果を基に記載すること。ただし、地方運輸局長等が指定する交通不便地域の場合は、申請する事業年度の前年度の3月末現在の住民基本台帳を基に記載すること。
※なお、実施要領等で別に定める場合は、それによること。
2. 「人口集中地区以外」の欄は、国勢調査結果により設定された人口集中地区に該当しない地区の人口を記載すること。
3. 「交通不便地域」の欄は、過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎地域(過疎地域とみなされる市町村、過疎とみなされる区域を含む。)、離島振興法に基づく離島振興対策実施地域、半島振興法に基づく半島振興対策実施地域、山村振興法に基づく振興山村に該当する地域の人口及び実施要領(2. (1)②)に基づき地方運輸局長等が指定する交通不便地域の人口の合計(重複する場合を除く)を記載すること。
4. 「対象地区」の欄には、当該市町村の一部が上記3. に掲げる法律(根拠法)に基づき地域指定されている場合に、根拠法ごとに当該区域の旧市町村名等を記載すること。また、地方運輸局長等が指定する交通不便地域が存在する場合には、該当する区域名を記載すること。
5. 「根拠法」の欄は、交通不便地域を地方運輸局長等が指定した場合は、「局長指定」と記載すること。

(2)添付書類

1. 人口集中地区以外の地区及び交通不便地域の区分が分かる地図
(ただし、全域が交通不便地域となる場合には省略可)

別紙2 市内公共交通ルート図と空白地域の位置



別紙3 運行予定区域と空白地区の位置

